

令和5年度 麻華こども園 自己評価

コロナが5類になり、窮屈な生活から解放され今一度教育・保育の在り方を見直した一年でありました。保護者アンケートからも、概ね園の運営に関してご理解をいただけていることを嬉しく思っています。

一方、課題が見えてきた点もあるので、来年度は改善していき更に保育の質の向上に努めていきたいと考えています。

1. 月刊絵本の購読について 満足 79% わからない・不満 21%

(保護者アンケートから)

絵本の世界を親子で感じてほしい、温もりある時間を過ごしてほしい

そんな願いから、ベストセラーの本を厳選した月刊絵本を購読しています。残念ながら、帰宅後に読み聞かせをする時間がないとの理由で、高評価をいただけていません。

園で読んで子どもにとって親しみのある本にしてから家に持ち帰る、保護者に持ち帰る本の良さを知らせるといった改善をして取り組んでいきたい。

また、週末持ち帰る図書については、ようじだけでなく乳児も行ったたり、乳児用の図書コーナーを設けたりするようにしたいです。

2. 畑で収穫した野菜の持ち帰りについて 満足 72% わからない・不満 28%

(保護者アンケートから)

園周辺の豊かな自然環境を生かした教育活動を行っています。そのひとつに、畑で野菜の栽培、収穫活動を食育の一環として行っています。収穫した野菜は、子ども達の意見を聞いて調理したり、持ち帰ったりしていました。しかしながら、保護者の評価が低く、残念に思っています。何が理由なのかわからない点もあるので、保護者の皆さんには理解をいただきながら、こどもと一緒に食育として楽しんでいただきたいと思います。

3. 職員対応 担任以外に伝えたことが他の職員に伝わっているか 満足 85% 不満 15%

(保護者アンケートから)

職員の出勤はローテーションになっているため、送迎時には毎日担任が対応できません。なので、口頭連絡事項はメモを取るなどして伝達するようにしていますが、不徹底な点は反省したいと思います。改善策として、コドモン連絡アプリにてご連絡いただいた確実なので、保護者にアプリの活用を推奨していきたいです。

4. 職員研修について

(職員アンケートから)

保育の質の向上は必須です。目の前の子どもにとって、今できるベストを尽くすために職員一丸となって研修を進めていきたいです。そのために、町田千秋氏を外部講師によび、「一人ひとりに丁寧な保育」を目指す研修に取り組んでいきたいです。

4. 職場コミュニケーション 午後の過ごし方

保育の質の向上には職員間のコミュニケーション、職員が時間的にも余裕があること、風通しのいい職場環境にしていくことも大切なことだと思います。そのため、ノンコンタクトタイムを設けるように、職員間で午後の過ごし方を工夫するようにします。休憩場所では、職員間がコミュニケーションをとれる余裕ある時間を過ごしてほしいです。また、保育補助や午後からの保育教諭を採用して、職員間が保育の話、子どもの育ちを確認できる時間が持てるようにしていきたいと思っています。